

## 学習計画表

学校名	③長崎大学教育学部附属中学校								
テーマ	宇宙と人間－宇宙と人間との関わりを考える－								
授業形式	・□必修教科・□選択教科・□合科学習・□総合学習・■その他(学問探求)／□SPP・□SSH								
対象	・□小学校・■中学校・□高校・□その他( ) 1～3 年・□教育委員会(教員)								
期間	6月17日～12月12日								
回数(総時間)	18回(29時間20分)								
人数	680名								
学習目標	<p>自己探求ステージ学問探究「宇宙と人間－宇宙と人間との関わりを考える－」          全講座(下記2講座)を通じて「人類はなぜ宇宙を夢見、宇宙を目指すのか」を考える。          『宇宙科学を学ぼう』          宇宙の始まりや銀河系・太陽系・生命の誕生等について宇宙科学の現場から学び、生物間の関係を見つめ直したり、自分が生きている地球の環境について考える。          『宇宙開発を学ぼう』          人類と宇宙の関係やロケット・人口衛星・宇宙飛行等について、宇宙開発の現場の声から学ぶ。</p> <p>学習課題          ・宇宙開発に関わる人のフロンティアスピリットに学ぶ。          ・宇宙開発に関わる科学技術の進歩に触れる。          ・生物間の関係を見つめ直し、現在自分が生きている環境や地球のことを考える。          ・地球という環境を見直し生命を尊重する考え方を身につける。          ・進路学習を意識した課題として、科学技術者という職業に理解を持つ。</p>								
回	実施日	時間	形式	授業のねらい	授業内容	生徒の学習活動	指導上のポイント	生徒の反応	教員のコメント
1	6月17日	100分	授業		ガイダンス * 担当教員による授業				
2	6月30日	100分	講義	『宇宙科学を学ぼう』	「宇宙のはじまり」① 講師: 松本敏雄(JAXA 名誉教授) 支援: 浅野真(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。			
3	7月5日	100分	授業		「宇宙のはじまり」② * 担当教員による授業				
4	7月13日	100分	講義		われわれの銀河系、それを構成する星々がどのように誕生し、どのような一生を送るのかを教える。	「銀河形成と星の一生」① 講師: 松原英雄(JAXA) 支援: 浅野真(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。		
5	7月19日	100分	授業			「銀河形成と星の一生」② * 担当教員による授業			
6	9月12日	100分	講義		太陽系の誕生を知ることにより、いかに地球が特別な惑星なのかを理解させる。	「太陽系の誕生と地球」① 講師: 田中智(JAXA) 支援: 浅野真、岸詔子(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。		
7	9月20日	100分	授業			「太陽系の誕生と地球」② * 担当教員による授業			
8	9月26日	100分	講義		地球における生命の誕生と進化を、宇宙の歴史の流れの中で教える。	「地球と生命の進化」① 講師: 長野敬(自治医科大学) 支援: 浅野真(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。		
9	10月3日	100分	授業			「地球と生命の進化」② * 担当教員による授業			
10	10月18日	100分	講義		ロケットの仕組みや飛行の原理を学ぶとともに、開発の歴史や未来について眺望させる。	「ロケットの現在・未来」① 講師: 石井信明(JAXA) 支援: 岸詔子(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。		
11	10月24日	100分	授業			「ロケットの現在・未来」② * 担当教員による授業			
12	10月26日	60分	講義		人工衛星・実用衛星・科学衛星の仕組みと役割を理解させる。	「人類の宇宙への挑戦」① 講師: 的川泰宣(JAXA) 支援: 谷本滋、浅野真(JAXA) *「平成17年度 研究発表会」で講義を行う。	講義を聴き、シートを記入する。		
13	10月31日	100分	授業			「人類の宇宙への挑戦」② * 担当教員による授業			
14	11月8日	100分	講義		探査機が行っているミッションや仕組み・役割について理解させる。	「人工衛星と探査機」① 講師: 橋本正之(JAXA) 支援: 岸詔子(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。		

回	実施日	時間	形式	授業のねらい	授業内容	生徒の学習活動	指導上のポイント	生徒の反応	教員のコメント
15	11月15日	100分	授業		「人工衛星と探査機」② * 担当教員による授業				
16	11月21日	100分	講義	現在打ち上げられている国際宇宙ステーションを基に、宇宙基地やスペースコロニーのあり方を考えさせる。	「国際宇宙ステーションから宇宙都市へ」① 講師: 小山孝一郎(JAXA) 支援: 浅野真、横内美朝(JAXA)	講義を聴き、シートを記入する。			
17	12月6日	100分	授業		「国際宇宙ステーションから宇宙都市へ」② * 担当教員による授業				
18	12月12日	100分	授業		振り返り * 担当教員による授業				